

### ■ SL ジャパン設立 20 周年記念号の発行にあたって

SL ジャパンは、2018 年 6 月 5 日に設立 20 周年を迎えます。これもひとえに、これまでご支援くださいましたお客様ならびにお取引先様のおかげと、心よりお礼申し上げます。

米国 SL (Sherrill-Lubinski) Corporation は、1983 年以来 35 年にわたって、リアルタイムデータのグラフィックな可視化と監視に全力を注いできた専門メーカーです。

日本では 1991 年に代理店販売を通じて創業して以来、SL の可視化とエディタ技術は大手各社様の DCS/SCADA 製品やソリューションに組み込まれ、浄水場・焼却炉、発電所・変電所、空港・鉄道・道路、宇宙・防衛、工場・ビル、オペレーション/データセンターなど、さまざまな暮らしの身近なところで日々稼働し続けてきました。

社会インフラを支えるシステムの構築で貢献されているお客様が、モノの監視 “Monitoring of Things” を専門としてきた SL の可視化技術をご活用くださることで、弊社もその一端を担えることに深く感謝いたします。

創立 100 周年以上のお客様が多い中で、まだまだ若年ではありますが、皆様のご期待に添えますよう、これからも米国 SL 本社とともに一所懸命業務に取り組んでまいりますので、引き続きお引き立て、ご指導くださいますよう、何卒よろしく願い申し上げます。



米国 SL Corporation  
プレジデント&CEO トム・ルビンスキ  
株式会社 SL ジャパン  
代表取締役社長 羽島 良重

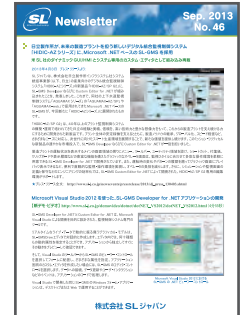
### Newsletter (年3回)でご紹介してきた国内ユーザー様による「開発」事例ピックアップ

※[それぞれでクリックして記事へ]RTView 記載以外は SL-GMS による開発事例です。また紙面の都合上、半数に割愛しております。

- No.1** (Sep. 1998): (株)東芝様「CIE 統合制御システム CIEMAC-DS」
- No.3** (May 1999): (株)在原製作所様「排水機場などのプラント監視制御システム LAIM」
- No.5** (Jan. 2000): (株)東芝様「都市内高速道路交通管制システム」
- No.10** (Sep. 2001): (株)NTTドコモ様「FOMA サービスのネットワーク監視オペレーションシステム」
- No.11** (Jan. 2002): 日本電気(株)様「水処理向け監視制御システム」
- No.15** (May 2003): NTTコムウェア(株)様「電話共通線信号ネットワーク管理オペレーションシステム」
- No.19** (Sep. 2004): 三菱重工業(株)神戸造船所様「原子力発電所運転訓練シミュレータ RVD-PEL」
- No.28** (Sep. 2007): アイテック阪急阪神(株)様「Web ベースのビル設備監視システム OCTBAS-i」
- No.38** (Jan. 2011): (株)日立製作所大みか事業所様「広域監視システム AQUAMAX-web」
- No.40** (Sep. 2011): 富士通(株)様「ビル管理システムである施設総合管理システム Futuric/SX シリーズ」
- No.43** (Sep. 2012) NTTアドバンステクノロジー(株)様「ネットワークトラフィック状況を RTView で可視化して監視」
- No.44** (Jan. 2013): 三菱電機(株)神戸製作所様「上水道配水管理の大型監視制御システム」
- No.45** (May 2013): (株)明電舎様「次世代型ビルエネルギー管理システム」
- No.46** (Sep. 2013): (株)日立製作所大みか事業所様  
「産業向けのデジタル統合監視制御システム HIDIG-AZ シリーズ」
- No.50** (Jan. 2015): (株)明電舎様「2012年度グッドデザイン賞を受賞した電鉄向け監視制御システム」
- No.52** (Sep. 2015): (株)日立ソリューションズ様とクボタシステムズ(株)様  
「(株)クボタ筑波工場様向けに RTView で製造現場の見える化」
- No.55** (Sep. 2016): 富士通(株)様「高速道路施設監視システムの開発と高速な Web 運用」
- No.58** (Sep. 2017): (株)明電舎様「大規模な下水道プラント用設備監視制御システムの 64bit ネイティブ対応」
- No.59** (Jan. 2018): 東芝インフラシステムズ(株)様  
「モバイルからもシンクライアント操作できる統合制御システムの OIS-DS リモートデスクトップ」

Newsletter バックナンバー (No.59~No.30):

<http://www.sl-j.co.jp/newsevents/newsletter.shtml>



## 64 bit ネイティブ対応した新世代監視制御システムの操作卓 GUI/HMI ならびにシステム専用のカスタムエディタを SL-GMS で開発

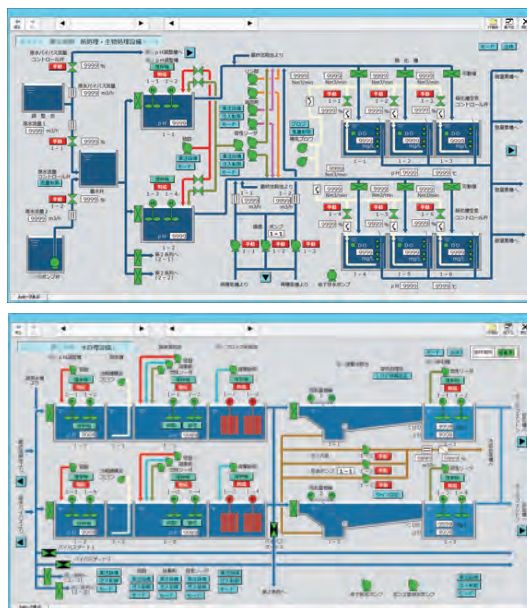
2018年4月19日 ニュースリリースより:

リアルタイム監視制御システムのダイナミック GUIとエディタ技術で業界をリードするSLジャパンは、日本電気株式会社(以下「NEC」)が、米SL社の64 bit版 SL-GMS Developer for .NET ならびに Custom Editor for .NET を採用し、従来の水処理向け監視制御システムをさらに進化させていることを発表しました。

NECは情報通信技術を用いて、社会に不可欠なインフラシステム・サービスを高度化する「社会ソリューション事業」に注力しています。パブリック事業では、ネットワーク技術やセンサ技術など特長のある技術アセットと幅広いSIノウハウ・顧客アセットを融合し、安全、安心で効率的な社会ソリューションを提供しています。そして、浄配水、排水、治水、下水処理から、道路建設工事や道路施設の遠制御まで、豊富な納入実績を誇る水処理向け(電気設備)監視制御システムにSL-GMSを組み込み再販しています。

☆続きはニュースリリース全文で:

[http://www.sl-j.co.jp/newsevents/pressrelease/2018/slj\\_press\\_180419.shtml](http://www.sl-j.co.jp/newsevents/pressrelease/2018/slj_press_180419.shtml)



(事例より)施設システムを表示するプロセスフロー画面例

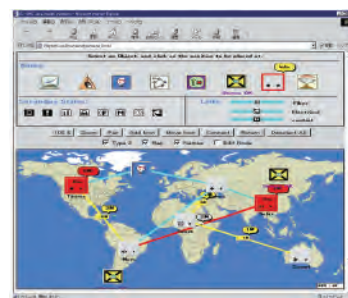
## SL-GMS J/Developer (Java) V4.5a で Red Hat Enterprise Linux 7 に対応した 64 bit 版新製品をリリース、他従来版の製品では Java 1.9 をサポート追加など

2018年3月30日 ニュースリリースより:

SL ジャパンは、Java ベースの SL-GMS J/Developer と J/Net 最新バージョン 4.5a で、Red Hat Enterprise Linux 7 に対応した 64 bit ネイティブ版新製品をリリースし、また従来版製品を含め、Java 1.9 をサポート追加したことを発表しました。比類なくコンパクトで高速な SL-GMS J/Developer は、Web/リモート運用に最も強い監視制御システムの開発を専門とするダイナミック GUI/HMI 開発ツールで、J/Net はネットワーク管理に特化した拡張オプション製品です。

☆続きはニュースリリース全文で:

[http://www.sl-j.co.jp/newsevents/pressrelease/2018/slj\\_press\\_180330.shtml](http://www.sl-j.co.jp/newsevents/pressrelease/2018/slj_press_180330.shtml)



## RTView 新バージョン 7.1 リリースで、Java ベース環境を強化など

2018年1月31日 ニュースリリースより:

SL ジャパンは、Java ベース環境の強化などに対応した RTView の新バージョン 7.1 をリリースしました。V7.1 では、JDK 1.9 の追加サポート、HTTP データアダプタで JSON 書式を追加サポート、同梱している Apache Tomcat を 8.5.24 にアップデートなど、ベースとなっている Java フレームワークに関連した環境を強化した他、さまざまな動的の属性を持った HTML5 グラフィックオブジェクトに新しい「円グラフ」を追加するなど、監視ダッシュボードを構築する RTView のビルダー機能も、引き続き拡張しています。

☆続きはニュースリリース全文で:

[http://www.sl-j.co.jp/newsevents/pressrelease/2018/slj\\_press\\_180131.shtml](http://www.sl-j.co.jp/newsevents/pressrelease/2018/slj_press_180131.shtml)



## ユーザ様にも好評の SL-GMS 構築技法 세미나 を今年も新しい事例 4 件追加で開催!

高度な監視制御システム画面とその専用カスタムエディタ構築技法セミナー開催  
～ SL-GMS ユーザ事例で見る制御システムの開発動向 ～

2018年6月15日(金) 15:00～17:00 @TEPIA(東京・青山) [無料・事前登録制]

☆制御システム(DCS/SCADA)開発におけるさまざまな機能の実装技法を、  
デモと事例(画面)を中心に具体的にご覧いただけます:

[http://www.sl-j.co.jp/newsevents/seminar/seminar\\_dotnet.shtml](http://www.sl-j.co.jp/newsevents/seminar/seminar_dotnet.shtml)

ご来場の皆さまには  
SLジャパン  
設立20周年  
記念品を  
プレゼント♪



株式会社 SL ジャパン

〒107-0062 東京都港区南青山3-8-5 アーバンプレム南青山 3階  
Tel. 03-3423-6051 info@sl-j.co.jp www.sl-j.co.jp

Real-Time Visibility

年3回発行 2018年5月25日発行 通巻60号

◆記載される会社名・製品名は、各社の商標または登録商標です。  
◆記載内容は予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。  
◆記載事項の一部または全部の無断転載を禁じます。